

呉の景気観測（D I 方式）

- 令和2年6月調査結果 -

呉商工会議所

呉市企業の今期の景況は、新型コロナウイルスの影響が続き、大きく悪化

－全体の数値も、過去2年間で最低水準、厳しい状況が伺える－

- ・調査方法 郵送によるアンケート調査
- ・調査内容 景況のほか、生産額・売上額など10項目について
- ・令和2年6月を前年同月と比較
- ・令和2年7月～9月の先行き見通しを令和2年6月と比較
- ・調査時期 6月中・下旬
- ・調査対象 呉市内の業種別主力企業91社
(回答74社、回収率81.3%)

・6月の景況を見ると、下の表の通り、
総合（全業種） D I（良い－悪い）は△38.5→△56.8と、全体では前期に比べ、－18.3と大きく悪化の推移。
業種別では、**製造業**は、約3.1割の企業が横ばいの回答で、D Iは△29.5→△64.3と大きく悪化した。
非製造業は、約4.0割の企業が横ばいの回答で、D Iは△50.0→△46.9と上昇した。

【D I方式について】
D I（ディフュージョン・インデックス）は、各調査項目について判断の状況を示す。
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向（「良い」）をあらわし、マイナスの数値は景気の下向き傾向（「悪い」）をあらわす。
D I =（増加・好転等「良い」の回答割合）
－（減少・悪化等「悪い」の回答割合）

・7～9月の先行き見通しでは、
総合（全業種） D Iは△34.6→△33.8と、前回予測から＋0.8と横ばいで推移する見通し。
業種別では、**製造業**は、D Iは△38.6→△33.3と上昇の見通し。
非製造業は、D Iは△29.4→△34.4と悪化する見通し。

総合（全業種）では、△38.5→△56.8と、呉市の景況は前期に比べ、－18.3と大きく悪化の推移。来期は△34.6→△33.8と、前回予測と比較して横ばいの見通し。

業種別概況は、製造業が大幅に悪化し、非製造業が上昇の動きとなった。6月調査による7～9月先行きDI数値は、令和2年3月調査による4～6月先行き見通しに比べて製造業は上昇、非製造業は悪化の見通しで推移する予測。

呉市の景況は、製造業は大幅な悪化で、非製造業は前期に比べ改善するも、コロナ発生前の時期と比較すると大幅な悪化である。製造業は、「経済活動の減速」「受注や生産の減少」「営業活動の自粛」などで、売上が減少している状況。非製造業は、宅配事業や日用必需品小売販売など売上が好転した業種もあるが、「元請け会社の減産」や「営業自粛」「イベント等中止」など悪化要因の方が大きい。特に、飲食・サービス関連は、緊急事態宣言の影響により、観光客や来店客数の大幅な減少で非常に厳しい状況。それに関係した事業も悪化し、幅広い業種・職種に影響が波及している模様。

来期の景況は、コロナの終息が見通せず、経済情勢が不透明な状況で、今後の動きに不安の声があり、引続き厳しい状況が伺える。

業種別景況D I

	2020年 3月実績	2020年 6月 実績	今 期			3月調 4～6月 見通し	6月調 7～9月 見通し	来 期		
			回答社数構成比 (%)					回答社数構成比 (%)		
			好転	横ばい	悪化			好転	横ばい	悪化
総合（全業種）	△38.5	△56.8	4.1	35.1	60.8	△34.6	△33.8	6.8	52.7	40.5
製造業	△29.5	△64.3	2.4	31.0	66.7	△38.6	△33.3	9.5	47.6	42.9
非製造業	△50.0	△46.9	6.3	40.6	53.1	△29.4	△34.4	3.1	59.3	37.5
建設業	△42.9	△33.3	0.0	66.7	33.3	△42.9	△16.7	0.0	83.3	16.7
卸売業	△57.1	△33.3	6.7	53.3	40.0	△28.6	△33.3	0.0	66.7	33.3
小売業	△28.6	△50.0	16.7	16.7	66.7	0.0	△16.7	16.7	50.0	33.3
サービス業	△66.7	△100.0	0.0	0.0	100.0	△50.0	△80.0	0.0	20.0	80.0

呉市の業種DI(H30.6～R2.6)

	H30.6	H30.9	H30.12	H31.3	R1.6	R1.9	R1.12	R2.3	R2.6
総合業種	△1.4	△12.4	0.0	△14.3	△14.1	△22.2	△25.3	△38.5	△56.8
製造業	△4.2	△11.3	2.4	△9.5	△19.0	△31.1	△18.2	△29.5	△64.3
非製造業	3.9	0.0	△3.6	△21.4	△9.7	△7.4	△35.5	△50.0	△46.9